

第69回

正倉院展



奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)
ハローダイヤル 050-5542-8600



羊木彫屏風(北倉)

The 69th Annual Exhibition of

Shōsō-in Treasures

平成29年

10/28

[土]



11/13

[月]

会期中無休

開館時間／午前9時～午後6時
(金・土・日曜日・祝日は午後8時まで)

※入館は閉館の30分前まで

主 催／奈良国立博物館

協 賛／岩谷産業、NTT西日本、関西電気保安協会、キャンノン、
京都美術工芸大学、近畿日本鉄道、JRR東海、JRR西日本、
シオノギヘルスケア、ダイキン工業、大和ハウス工業、
白鶴酒造、丸一鋼管、大和農園

特別協力／読売新聞社

協力／NHK奈良放送局、奈良テレビ放送、日本香堂、
仏教美術協会、ミネルヴァ書房、読売テレビ

正倉院展

古都・奈良の秋を彩る正倉院展は、今年69回を迎えます。今年は北倉10件、中倉25件、南倉20件、聖語蔵3件の、合わせて58件の宝物が出陳されます。そのうち伎楽面、迦楼羅など初出陳を含むものは10件を数えます。聖武天皇のお側近くを飾ったとされる羊木・鷹・縹屏風は、樹下に巻角の羊を表したベルシア風の意匠が印象的ですが、地方から税として納められた網が地裂に使用されており、奈良時代の西方文化の受容を示す好例としてよく知られています。

また、アッシリアに源流を持つ楽器・箏篋の貴重な遺例である漆槽箏篋、インド発祥の空想上の鳥・迦陵頻伽があらわれた最勝王経帙、ベルシア起源の器を中国で写したと考えられる緑瑠璃十二曲長杯やわが国での製作と考えられる金銅八曲長杯、異国情緒溢れる金銅水瓶などの宝物からは、世界各地に源流を持つ文化が結集し花開いた、国際色豊かな天平文化がうかがわれます。

このほか厳かに飾られた掛け物を入れる箱や仏具、貴顕が身に着けた刀子や腰飾りなどの美しい装飾品からは、当時の人々の真摯な祈りや美意識が伝わって参ります。



碧地金銀絵箱(中倉)



緑瑠璃十二曲長杯(中倉)



金銅水瓶(南倉)



槃龍背八角鏡(北倉)



伎楽面 醉胡徒(南倉)



最勝王経帙(中倉)



五尺八(北倉)

観覧料金

	当日(個人)	前売・団体	オートムレイト
一般	1,100円	1,000円	800円
高校・大学生	700円	600円	500円
小・中学生	400円	300円	200円
親子ペア	—	1,100円 (前売)	—

※前売券の販売は、9月13日(水)より10月27日(金)までです。

※親子ペア観覧券は、一般1名と小・中学生1名がセットになった割引観覧券です。前売のみで、販売は主要プレイガイド、コンビニエンスストア(一部)に限ります。

※観覧券は、当館観覧券売場のほか、主要プレイガイド、コンビニエンスストア(一部)で販売予定です。

※団体は20名以上です。

※障害者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員の学生の方は、当日券を400円でお求めいただけます。

※会期中に実施する公開講座、関連イベント等については、当館ホームページをご覧ください。

※オートムレイトチケットは、閉館の1時間30分前から入場できる当日券です(当館当日券売場のみで、閉館の2時間30分前から販売します)。

※この観覧料金で名品展(なら仏像館・青銅器館)もご覧いただけます。



交通案内/近鉄奈良駅下車徒歩約15分。JR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ
 ※館内が混雑しますので、ベビーカーの使用はご遠慮ください。
 だっこひも等のご準備をお願いします。
 ※リュックサックや大きな荷物をお持ちの方は館外のコインロッカーまたは手荷物預かり所をご利用ください。館内にコインロッカーはございません。

